

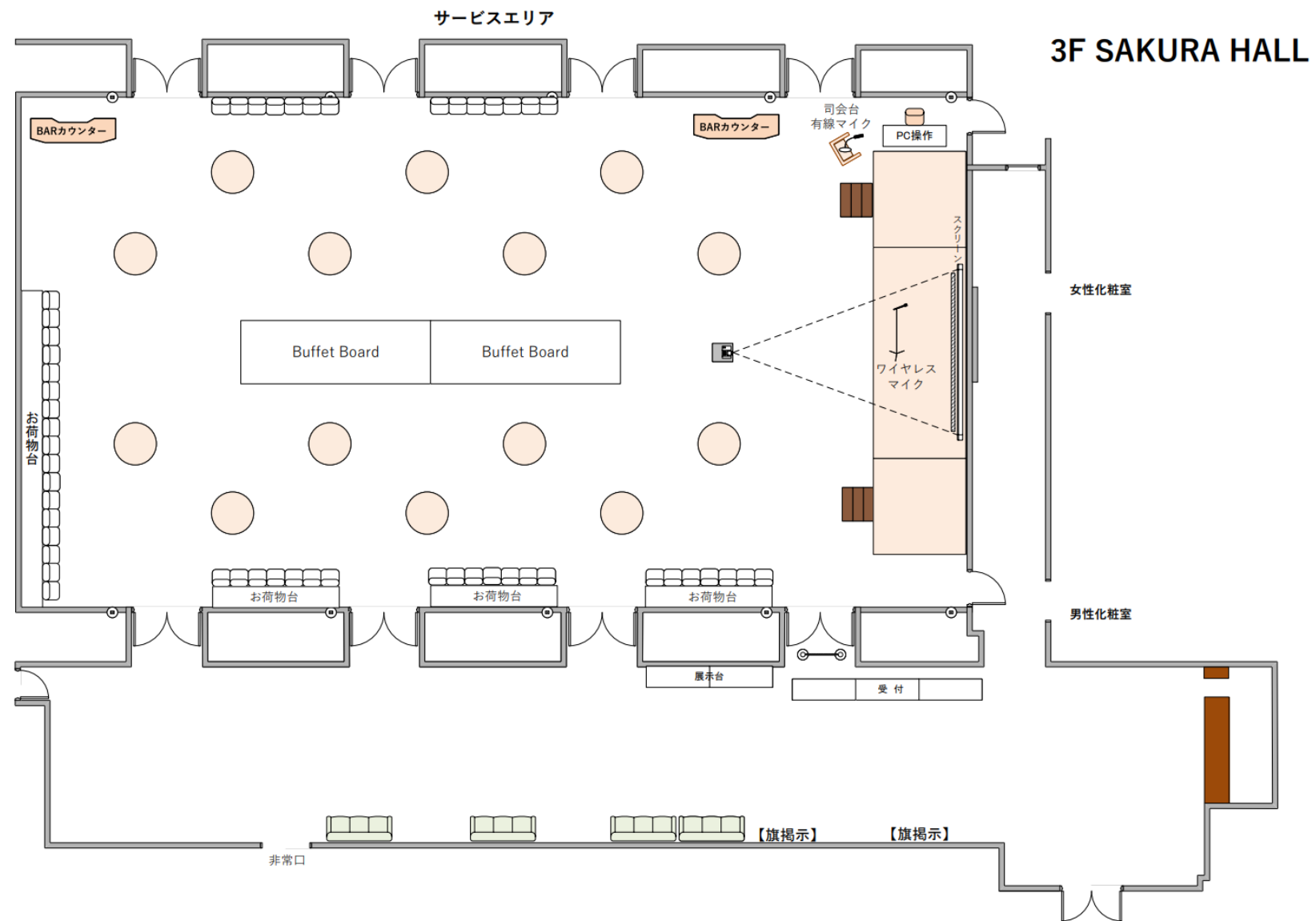
埼玉大学硬式テニス部創部60周年記念



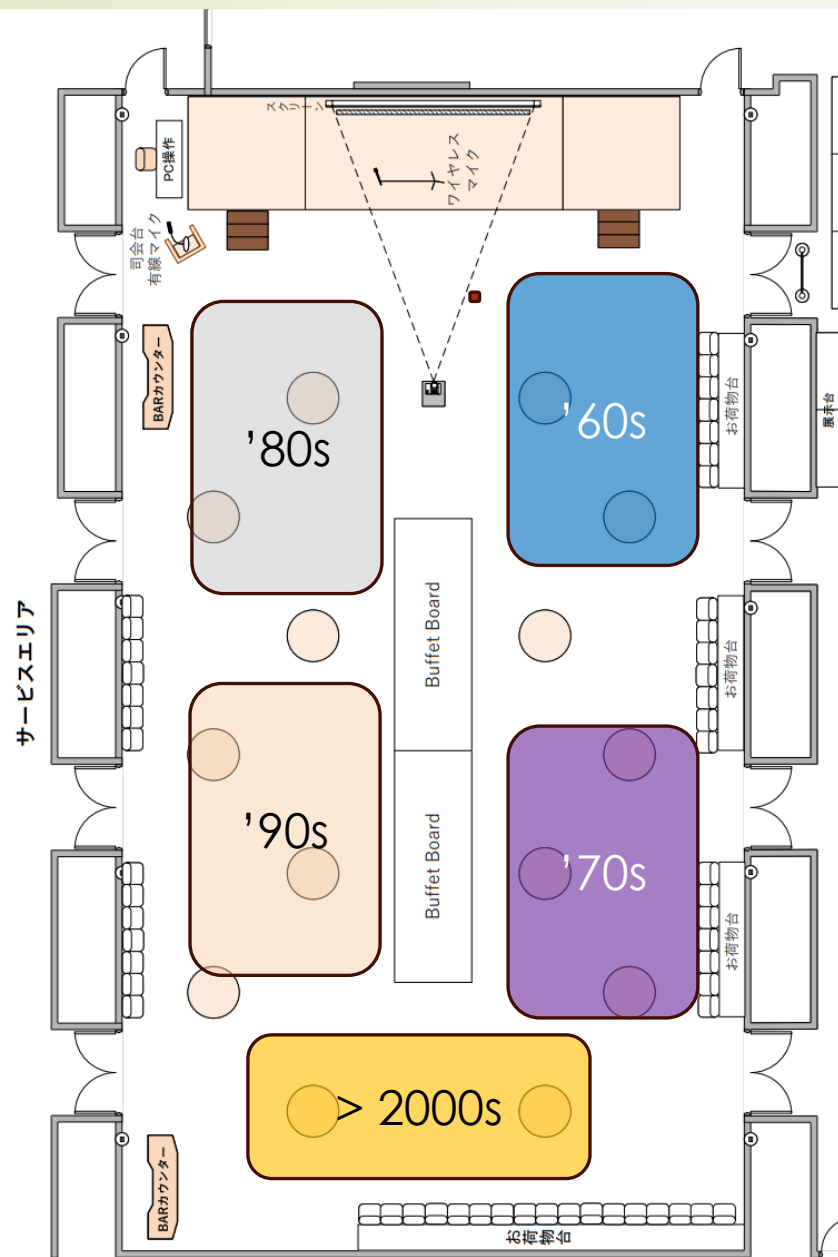
埼玉大学硬式テニス部 創部60周年記念パーティー スケジュール

時刻		登壇者(敬称略)	オンライン 参加	司会進行	座席
	18:00	受付開始（名札の配布、BGMリクエスト）			
1hr	18:30	開会 会場説明 スタッフ紹介・式次第説明 （司会者 滝田・河野に進行を任せる）	栗原		Home Position
	18:35	乾杯	小田井		
	歓談				
	18:45	創部時代のお話 （大学キャンパス変遷の歴史とテニスコート）	持田		
	歓談				
	19:00	増田先輩 文化勲章 瑞宝章 叙勲の件	増田 栗原	岡田茂夫 一山貴洋	
歓談					
19:15	現役部員紹介	山下・今泉		滝田 河野 高野	座席配置変更
19:30	各卒業学年の紹介				Formation A
	Group 20	21人			
	Group 30	17人			
	Group 40	17人			
		Group 50	6人		
1hr	20:15	「まっちぽいんと」紹介 総会ダイジェスト （外部コーチ、倉庫の設置、年会費徴収方法 部活顧問の先生変更など） 初打ち会の復活について 現役部員応援歌 We are the champion 合唱 現役部員エール	栗原 栗原 全員		
	20:30	閉会			

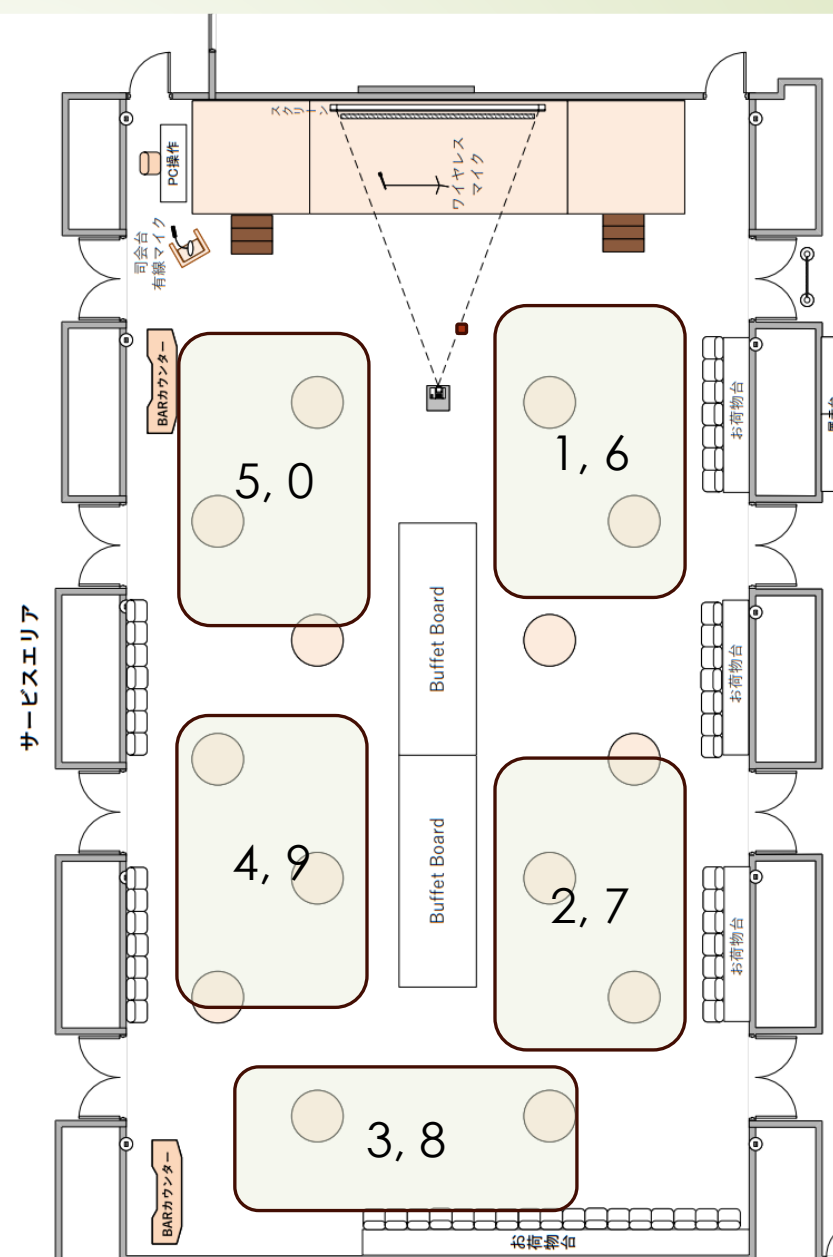
会場レイアウト



Home Position



席替え後 (名札の末尾)



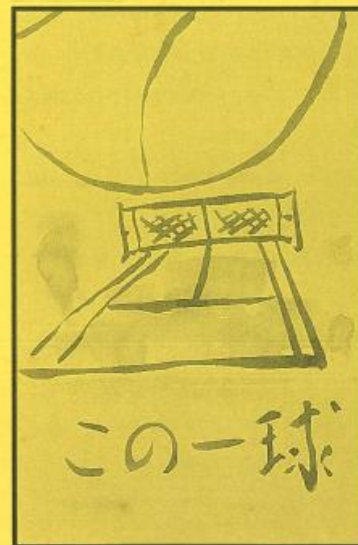
伝承と創造

(埼玉大学硬式庭球部20周年記念誌)



まっちゃん

(埼玉大学硬式庭球部40周年記念誌)

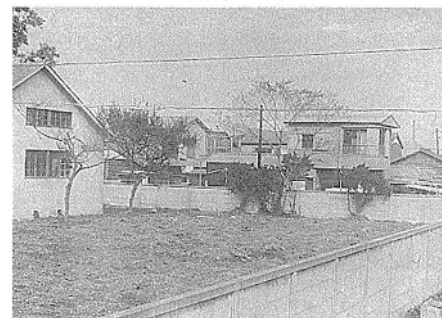


北浦和キャンパス
S = 1 : 10,000



：旧制浦高の先輩

森平 三輪田 磯村 関口 高山 齊藤 持田 望月 平野 角田 中島 吉池 小林

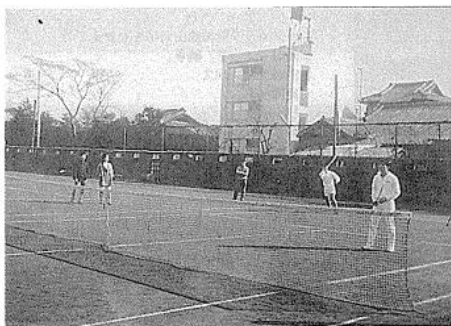


A black and white photograph of five young people in a rural setting. A young man sits on a wooden platform or ladder in the center, while four others stand around him. A bicycle is visible on the left, and a house is in the background.

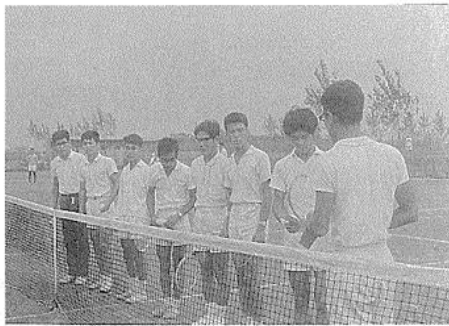
テニスコートで（昭和36年）

中島	伊藤	望月	齊藤
山中	角田	持田	西村

角田 齊藤 持田
奥村



第1回都立大学との定期戦
東京都立大学テニスコート
(昭和37年秋)



第12回関東甲信越大会
宇都宮
(昭和38年)



関甲信大会(新潟)の試合を終えて、
松田先生とともに
(昭和42年8月)



卒業式の日(昭和43年3月)

村 藤 多 希
山 村 田 井



新部室の前で(昭和38年)

井 浅 増 中 篠 持
上 井 田 島 原 田



松本城を背景に関甲信大会
参加選手の記念撮影
(昭和41年8月)



昭和43年卒業生からの記念の鎮
北浦和キャンパス部室前
(昭和43年3月)



コーチの小池さんと共に
北浦和キャンパス(昭和42年頃)

小 堀 伊 高
池 口 藤 橋
新



文理学部新コートにて
(昭和38年)

平 奥 斉 小 篠 小
河 藤 藤 島 原 倉
内 上 伊 望 浅 奥
藤 井 藤 月 井 村
(意)



北関東五大学大会優勝メンバー(男子初)
川口青木公園テニスコート
(昭和41年11月)

奥 多 戸 中 高 若 奥 藤 松
山 田 村 川 橋 井 藤 永
別 徳 柳 高 堀
所 屋 田 橋 口
(意)



テニスコートに集合
北浦和キャンパス
(昭和42年)



新入生歓迎ハイキング・御岳山
(昭和43年5月12日)



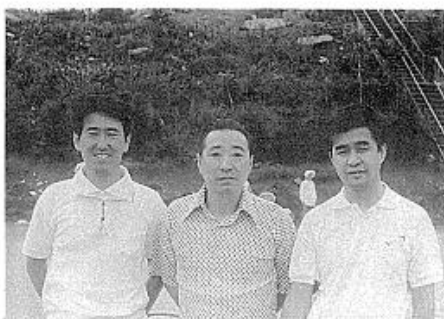
北関東5大学大会・男女アベック優勝
宇都宮市営コート
(昭和43年10月16日)



菅平合宿での昭和46年卒業の面々
(昭和43年8月11日)

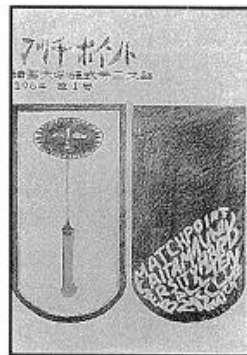


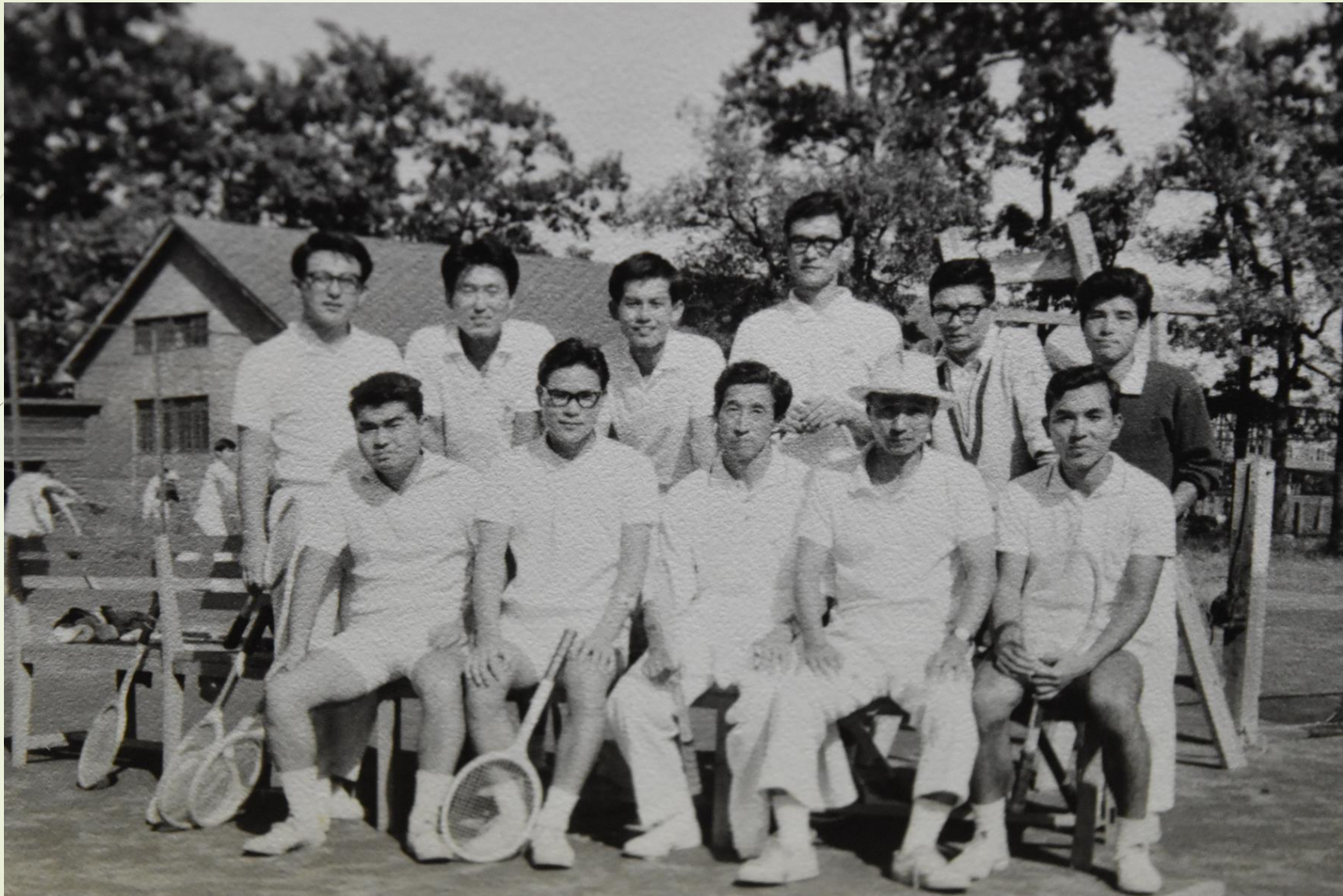
恒例の新年初打ち会
大久保キャンパス
(昭和48年1月2日)



森平先輩(旧制浦高卒)と共に
(昭和41年8月)

中 森 持
川 平 田

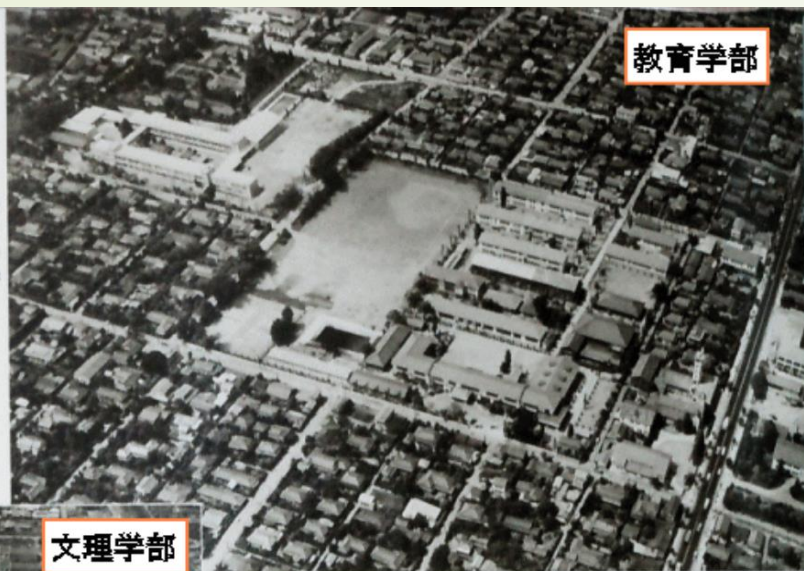




空から見た 埼玉大学



文理学部



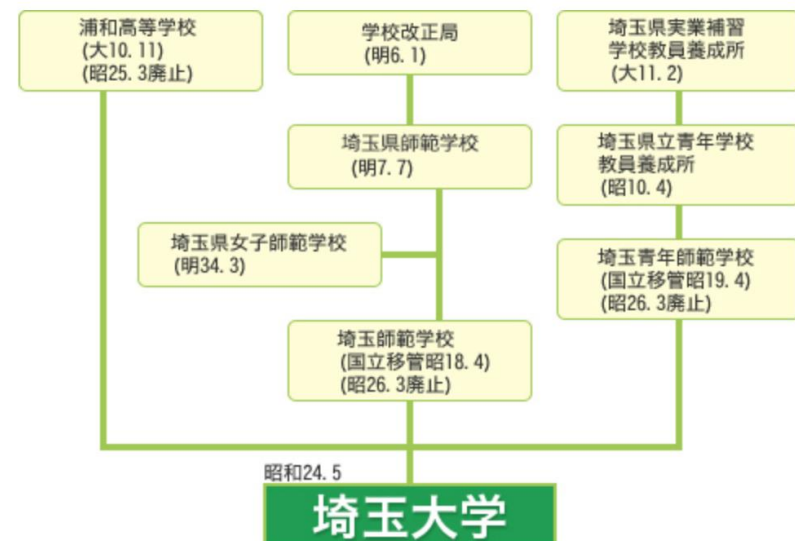
教育学部

埼玉大学移転地(大久保地区)



埼玉大学移転地(大久保地区)

沿革



埼玉大学開学式
(1949年11月3日)

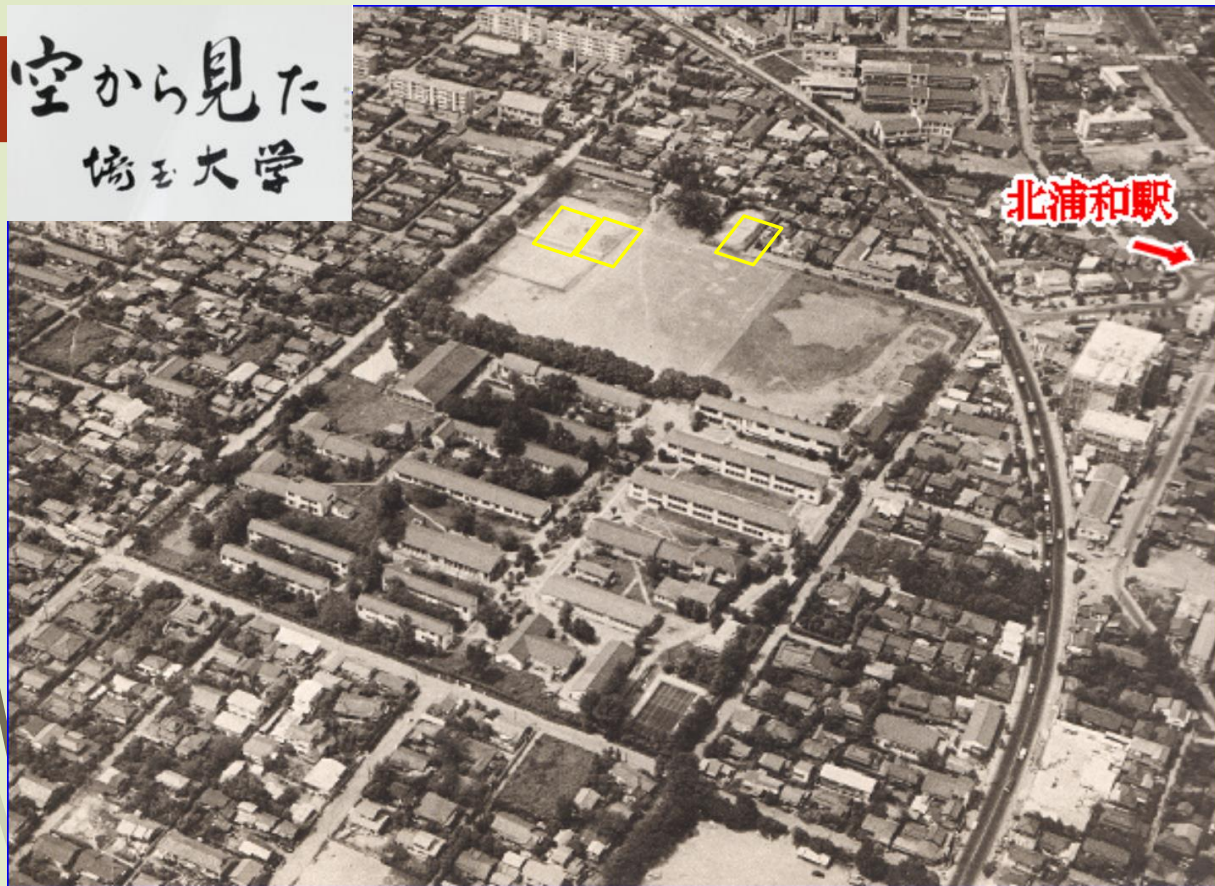


文理学部正門



教育学部正門

空から見た 埼玉大学



文理学部キャンパス



洪中英田
文理学部長

経済科の恩師

左から
工藤進教授
都築栄助教授
横山武夫教授
新飯田宏助教授



村川秀雄助教授

大槻幹郎講師

小菅祐助教授

小山博也助教授

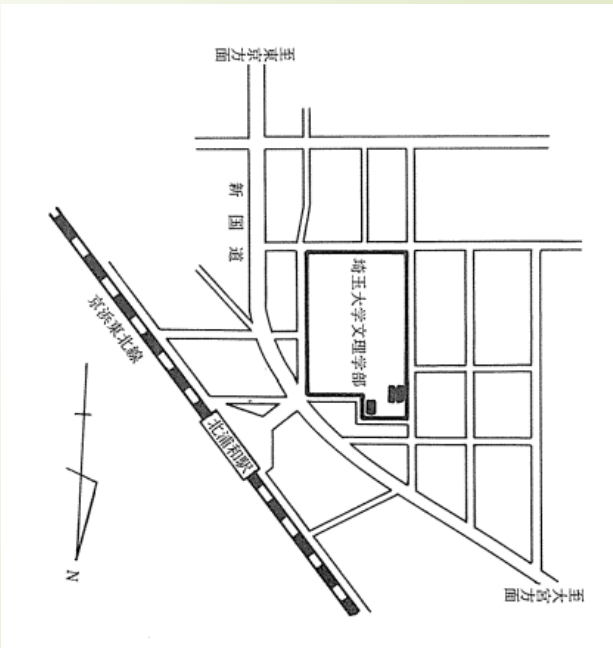
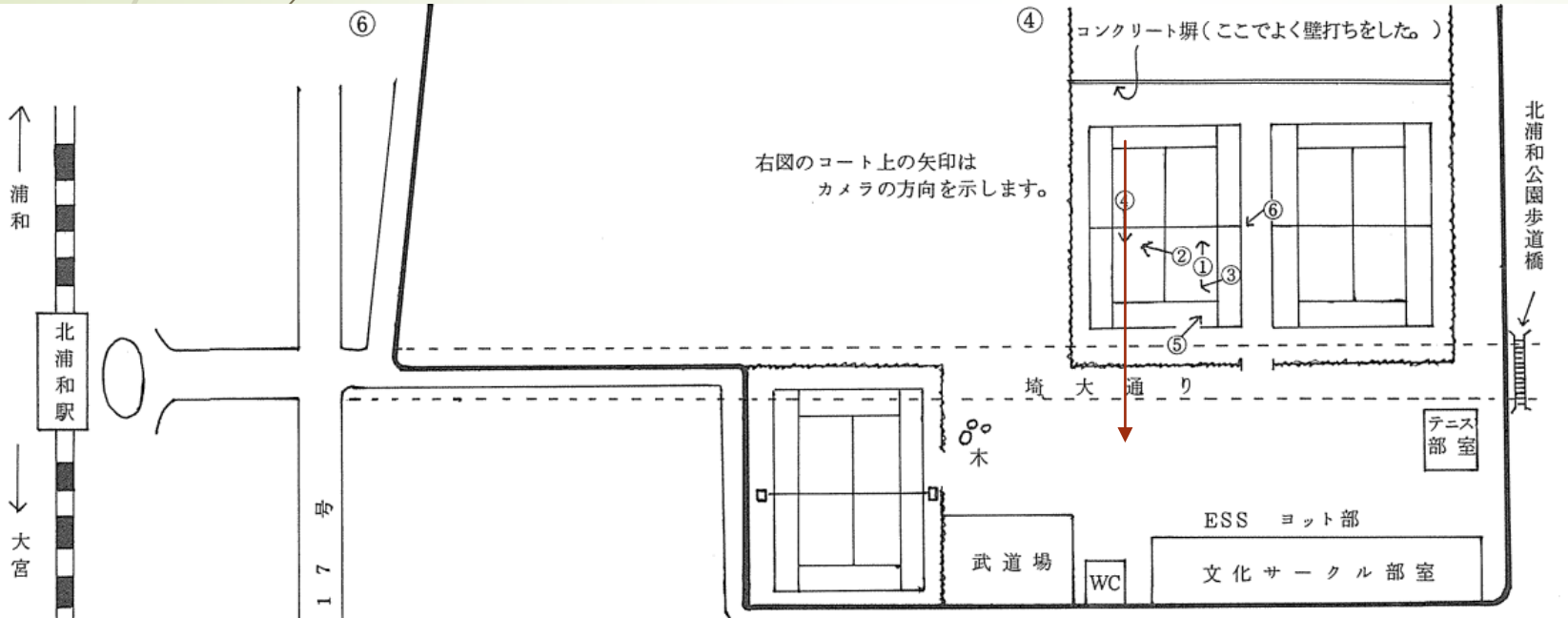
鈴木喜久夫助教授

秦玄竜教授



文理学部経済科恩師

北浦和公園



埼玉大学硬式テニス部 発祥の地







文理学部正門



文理学部木造校舎：殆どが元兵舎が校舎であった

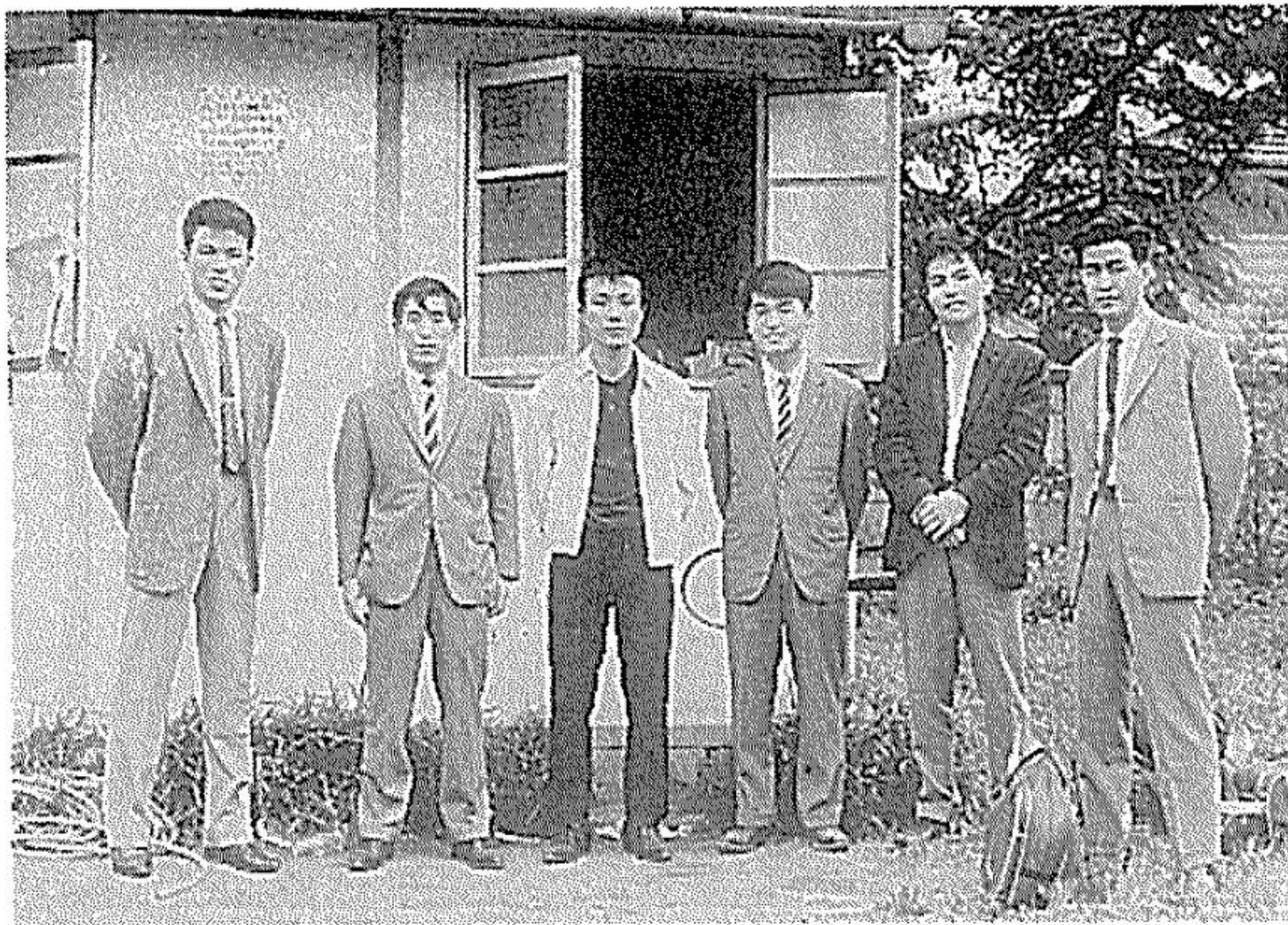


校舎の一つ



赤城山荘(埼大・群大・茨大・栃大共用)



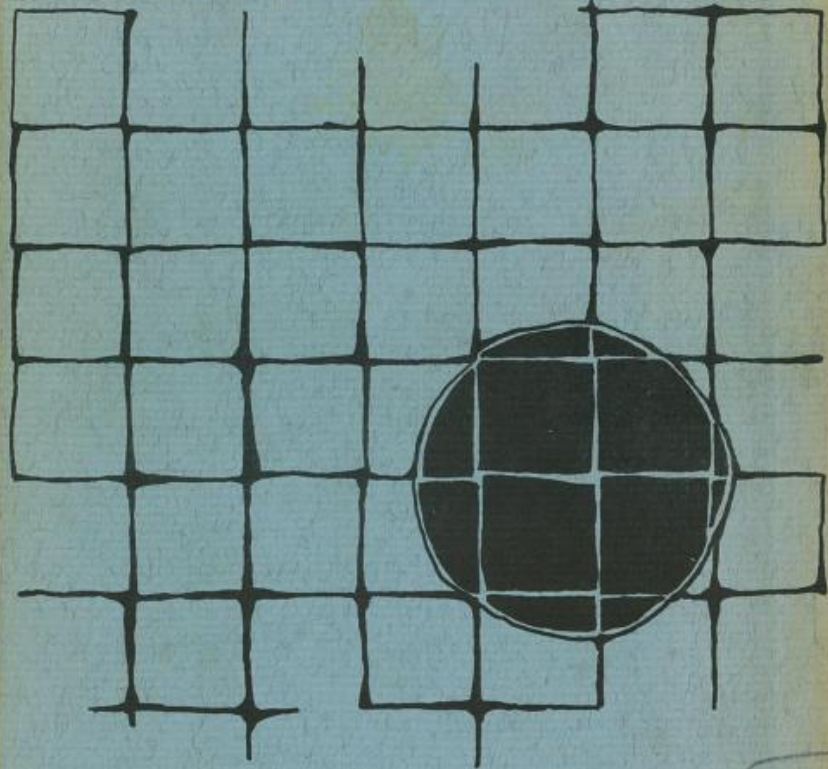


新部室の前で（昭和38年）

井 浅 増 中 篠 持
上 井 田 島 原 田



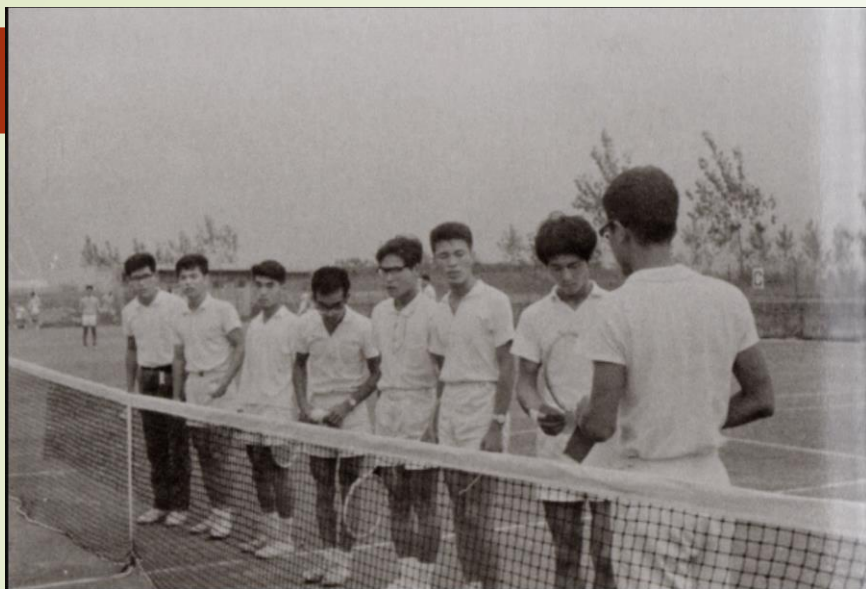
マッチ・ポイント



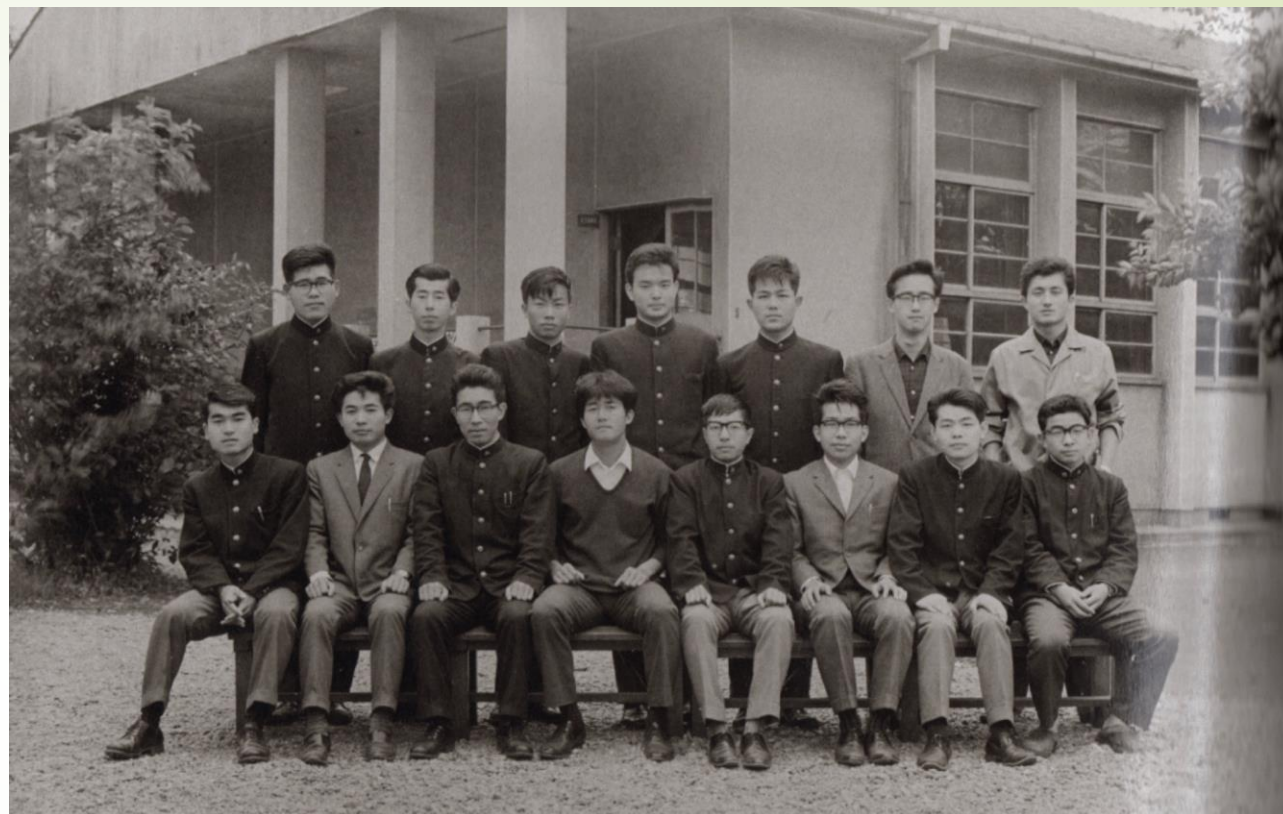
埼大硬式庭球部 第5号

埼大テニス部の未来像

伊藤 誠次 著



第12回 関東甲信越大会 宇都宮 (1963年)



経済科										
● 関口 勲	● 平野 順久	円山 肇	● 染谷 喜久夫	小沢 澄	大竹 千秋	宮松 正憲				
● 中島 健一郎	沢田 実	野村 久	● 伊藤 誠次	黒須 宣男	飯田 米春	田口 安男				
					菊地 洪					

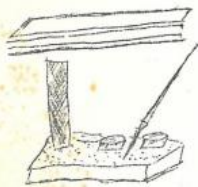


埼玉大学テニス部の未来像

伊藤 誠次

一九六八年度北関東リーグでの優勝おめでとう。森田・藤田君よくやってくれました。ほんとうにありがとう。四年生の諸君にもよい思い出になるでしょう。六九年も美酒を飲もうではないか。

さて、テニス部の将来の事を少し考えてみたいと思う。まず第一に考えなくてはならない事は、「強いクラブ」である。すなわち関東学生リーグで優勝し昇部し続ける事である。全日本学生界で埼玉大学テニス部強しを認めさせる事である。八埼玉大IIテニス、テニスII埼玉大Vを世間に認めさせる事である。第二番目には、「良いコート」を造る事である。よい環境の下で練習を積み重ねれば強くなる。このことは大切である。現在のコートに満足している人はだめなのである。コートの面数及びその質をベリシツクな問題として解決しておかなくてはならない。それに関連し部室、シャワー室、合宿所等も立派なものをもつ必要があるであろう。そして最後は「よき部員」である。皆さんで決めた目標にエネルギーを注げる部員である。「良い環境」と「良き部員」がそろえば「強い埼玉大」が実現するわけである。



具体的な提案に移ろう。先ず環境の面についてであるが一日も早く下大久保へ引越したまえ。コートは4面だそうだが立派なコートを作りたまえ。コートの隅に草が生えるコートを作ってはならない。一年中使用できるコートを作るのである。クレー以外のコートも一案である。土質・水はけ・散水設備・風対策等最高のものを求めよ。練習板も作ったほうがよいであろう。持田・西村大先輩が荒地からコートを作ったことを忘れてはならない。十名にもならない人数でスコップを持ってコートを作ったのである。よいコートがなくては効果があがらないのである。次に部室・シャワー室等についても積極的に取り組まなければならない。学生自治会を通し正々堂々と確保せよ。一番練習する部が部室をもらうのは当然ではないか。もし全体のワケが決められ部の活動に支障をきたすなら学校にお願いして、部室を増設したまえ。

私の時は部室がなく自治会へも正面及び裏工作もしたが実現できず皆さんで部室を作ったわけである。あれから数年たつが七〇名が現情に甘んじているのは、はがゆい。その時、私はOB会にもすんで協力を呼びかけるつもりである。諸君の提案を期待したい。(一言付け加えておくが国立大学に於いてはやたらに好きなお所に立てられないので事務当局とよく相談する必要がある。)

以上の点は現役の諸君のエネルギーによって一日も早

く実現される事を望む次第である。よい器にはよい水が入るべきである。立派なコートにはよき部員が集まらなければならない。スポーツを心から好きな人が集まってほしいのである。願わくば運動能力のすぐれた人がよい将来は入部される方でテニス部のレベルを理解し入部される部になると思うのだが、早くそうなってほしい。このことは非常に誤解を生みやすいのでいづれ説明したいと思っているのだがこゝでは次のことだけは述べておきたい。すなわち、テニス部も発足以来月日を重ね八年になるが新入生が入部されて毎年練習時間が決定されるのには反対なのである。埼玉大のテニス部は一週六日、毎日三時から練習という事が決定されているとするならその条件で練習に参加できる人が入部してほしいのである。(一週六日、毎日三時からとは仮定である。)すなわち入部者に一年間のスケジュールを示し決断してもらうのが必要だと思ふ。それだけの意志をもった部員でなくては強くないと思ふ。「良い環境」、「良き部員」によって「強い埼玉大」が実現されるであろう。そのためには、今まで述べた二つの条件として目標を具体的に設定しなければならぬ。例えば、部創立十周年までに関東学生リーグ優勝し昇部すること。北関東、関甲信優勝等、目標を考えなくてはならない。六年かゝって初めて優勝したことに不満をもたなくてはならない。毎年毎年の目標と同時に三年後五年後のテニス部の位置を設定してい

埼大テニス部の未来像

伊 藤 誠 次

一九六八年度北関東リーグでの優勝おめでとう。森田・藤田君よくやってくれました。ほんとうにありがとうございます。四年生の諸君にもよい思い出になるでしょう。六九年も美酒を飲もうではないか。

さて、テニス部の将来の事を少し考えてみたいと思う。まず第一に考えなくてはならない事は、「強いクラブ」である。すなわち関東学生リーグで優勝し昇部し続ける事である。全日本学生界で埼大テニス部強しを認めさせる事である。八埼大Ⅱテニス、テニスⅡ埼大Ⅴを世間に認めさせる事である。第二番目には、「良いコート」を造る事である。よい環境の下で練習を積み重ねれば強くなる。このことは大切である。現在のコートに満足している人はだめなのである。コートの面数及びその質をベ－シックな問題として解決しておかなくてはならない。それに関連し部室、シャワー室、合宿所等も立派なものをもつ必要があるであろう。そして最後は「よき部員」である。皆んなで決めた目標にエネルギーを注げる部員である。「良い環境」と「良き部員」がそろえば「強い埼大」が実現するわけである。

具体的な提案に移ろう。先ず環境の面についてであるが一日も早く下大久保へ引越したまえ。コートは4面だそうだが立派なコートを作りたまえ。コートの囲りに草が生えるコートを作ってはならない。一年中使用できるコートを作るのである。クレー以外のコートも一案であろう。土質・水はけ・散水設備・風対策等最高のものを求めよ。練習板も作ったほうがよいであろう。 〓持田・西村大先輩が荒地からコートを作ったことを忘れてはならない。十名にもならない人数でスコップを持ってコートを作ったのである。 〓よいコートがなくては効果があがらないのである。次に部室・シャワー室等についても積極的に取り組まなければならない。学生自治会を通し正々堂々と確保せよ。一番練習する部が部室をもらうのは当然ではないか。もし全体のワクが決められ部の活動に支障をきたすなら学校にお願いして、部室を増設したまえ。

〓私の時は部室がなく自治会へも正面及び裏工作もしたが実現できず皆んなで部室を作ったわけである。あれから数年たつが七〇名が現情に甘んじているのは、はがゆい 〓 その時、私はOB会にもすゝんで協力を呼びかけるつもりである。諸君の提案を期待したい。(一言付け加えておくが国立大学に於いてはやたらに好きな所に立てられないので事務当局とよく相談する必要がある) 以上の点は現役の諸君のエネルギーによって一日も早

く実現される事を望む次第である。よい器にはよい水が入るべきである。立派なコートにはよき部員が集まらなければならぬ。スポーツを心から好きな人が集まってほしいのである。願わくば運動能力のすぐれた人がよい将来は入部される方でテニス部のレベルを理解し入部される部になると思うのだが、早くそうなってほしい。このことは非常に誤解を生みやすいのでいづれ説明したいと思っているのだがこゝでは次のことだけは述べておきたい。すなわち、テニス部も発足以来月日を重ね八年になるが新入生が入部されて毎年練習時間が決定されるのには反対なのである。埼玉のテニス部は一週六日、毎日三時から練習という事が決定されているとするならその条件で練習に参加できる人が入部してほしいのである。(一週六日、毎日三時から仮定である。)すなわち入部者に一年間のスケジュールを示し決断してもらうのが必要だと思う。それだけの意志をもった部員でなくては強くないと思う。「良い環境」、「良き部員」によって「強い埼玉」が実現されるであろう。そのためには、今まで述べた二つの条件として目標を具体的に設定しなければならぬ。例えば、部創立十周年までに関東学生リーグ優勝し昇部すること。北関東、関甲信優勝等、目標を考えなくてはならない。六年かゝって初めて優勝したことに不満をもたなくてはならない。毎年毎年の目標と同時に三年後五年後のテニス部の位置を設定してい

なくてはいいけないのである。北関東では三年目に優勝し一応目標を達した。関甲信は七年間経過したが毎年向上しているとはいえ、優勝していない。関東リーグ六年間出場しているが結果は毎年向上しているにかゝわらずブルック優勝していない。毎年努力はしてきた、だが数年間優勝できなかったのである。三、五年間でこの目標を実現する方法を考えなければならぬのである。短期的な目標と同時に長期的に埼玉大テニス部の位置に目標を与えなくてはならないのである。目標を定めなくては進歩がない。目標に向って努力し実現するのが人生の歓びではないか。諸君の前にはすばらしい目標がたくさんかゝげられなくてはならない。そして実現していかなくてはならないと思う。諸君が部の目標を理解し協力すれば、「強い埼玉大」はすぐに実現するであろう。

鹿島台クラブ総会ダイジェスト

外部コーチ：

目的：基礎強化

状況：2023年4月より、中村由美子コーチより、1~2回/月指導を受けている

指導内容は、新主将の加藤、今泉と中村由美子コーチにより協議して実施。

指導費用：鹿島台クラブより援助。~15000円/月

倉庫の設置：

目的：熱中症対策、部室エリアの拡張

状況：大学側に許可申請中

費用：鹿島台クラブ有志からのカンパにて捻出する予定。

年会費徴収方法

従来：交歓会イベント時に集金していたが、コロナ禍でのイベント中止等で財源が枯渇。

今後：来期より銀行振り込みに一本化する。（納期は、毎年度4月30日）
（効果：集金会計の手間の削減、エビデンスの明確化。）

部活顧問の変更について

現顧問の高須賀教授が、来期より千葉大に異動するので、後任顧問の選定中。

物品寄付申込書

令和 年 月 日

国立大学法人 埼玉大学
学長 坂井 貴文 殿

寄付者	鹿島台クラブ [埼玉大学硬式テニス部 OB 会]
氏名 (団体名)	栗原 英男 (鹿島台クラブ会長)
住所	東京都東久留米市南沢 3-5-12
連絡先	080-5001-8823

下記のとおり、寄付します。

記

1. 寄付物品について

品名 (メーカー・品番等)	数量	単価	金額	備考 (寸法等)
FP-2622SD	1	456,000	456,000 円 (税込)	
			円 (税込)	

2. 寄付の目的 (例：埼玉大学の教育環境の発展に寄与するため)

埼玉大学硬式テニス部が練習に使用する器具 (ボール、ボールカートなど) の保管

3. 設置が必要であれば、その設置希望場所 (例：課外活動共用施設内)

テニスコート横の壁打ちコートと通路の間の空き地

4. 設置が必要であれば、その設置工事費用を可能かどうか (どちらかに○を)

負担可能 負担不可能

5. 想定される使用者 (例：課外活動学生全般)

埼玉大学硬式テニス部

6. その他

※寄付物品の使用が分かるもの(カタログ等)を併せて提出願います。



設置希望場所現況 (2023 年 7 月 22 日現在)



高さ寸法はスタンダード・ハイルーフです。
写真がFP-2622ST/CG

プロック別注: 14個
扉は5P-5

スタンダード	開口寸法: 幅1246mm 高さ1723mm / 製品重量: 約377kg	床面積: 5.81㎡ (1.76坪)
ハイルーフ	開口寸法: 幅1246mm 高さ2023mm / 製品重量: 約419kg	
スタンダード	開口寸法: 幅739mm 高さ1740mm / 製品重量: 約367kg	
ハイルーフ	開口寸法: 幅739mm 高さ2040mm / 製品重量: 約408kg	

FP-2622ST スタンダード	FP-2622HT ハイルーフ
一般型 ¥392,000	一般型 ¥437,000
多量型 ¥396,000	多量型 ¥441,000
標準組立費 ¥43,000 / 転倒防止工事費別途	標準組立費 ¥48,000 / 転倒防止工事費別途

FP-2622SD スタンダード	FP-2622HD ハイルーフ
一般型 ¥456,000	一般型 ¥501,000
多量型 ¥460,000	多量型 ¥505,000
標準組立費 ¥50,000 / 転倒防止工事費別途	標準組立費 ¥55,000 / 転倒防止工事費別途

棚板 12段調節

付属棚板 4枚付

別売棚板は本体同時注文の場合
※ドアタイプと扉の取付位置によっては 62が必要です。

別売オプション(その他はP.224~225)

- 雨とい ¥5,500
- 結露軽減材付屋根 ¥31,500
- 耐風・耐震補強Fセット ¥3,600

棚板 15段調節

付属棚板 6枚付

別売棚板は本体同時注文の場合
※ドアタイプと扉の取付位置によっては 62が必要。

別売オプション(その他はP.224~225)

- 雨とい ¥5,500
- 結露軽減材付屋根 ¥31,500
- 耐風・耐震補強Fセット ¥3,600

2001年11月度 JOPランキング 《2001年11月30日付 女子シングルス 1位～1073位》 ※2001年11月26日WTAランキング採用

順位	タイ	会員 コード	氏名	所属	身分	都道府県	アベレージ ポイント
1		F01202	杉山 愛	プロ・日本テレコム	プロ	神奈川県	8339.09
2		F01222	浅越 しのぶ	プロ・NEC			
3		F01190	小畑 沙織	プロ・ヨネックス			
4		F00970	藤原 里華	プロ・北日本物産			
5		F01183	佐伯 美穂	プロ・フリー			
6		F00986	森上 亜希子	プロ・ミキハウス			
7		F01203	吉田 友佳	プロ・ミキハウス			
8		F01223	宮城 ナナ	プロ・チーム スカンディナビア			
9		F00984	井上 青香	プロ・フリー			
10		F00979	久松 志保	プロ・チーム スカンディナビア			
11		F00983	高瀬 礼美	荏原製作所			
12		F01210	平木 理化	プロ・NTT			
13		F00969	北村 由美子	北村化学工業			
14		F00277	竹村 りょうこ	プロ・荏原製作所			
15		F00249	青山 香織	プロ・田辺工業			
16		F00987	伊東 千佐世	竜南テニスクラブ			
17		F00985	岡本 聖子	プロ・チーム スタッフ			
18		F00931	金城 理美	プロ・フリー			



103		F01640	長谷川 香織	三菱重工横浜ビル			
104		F04784	伊藤 和沙	園田学園高校	アマ	大阪府	18.45
105		F00975	永富 恵子	プロ・ワコール	プロ	神奈川県	18.41
106		F01418	谷 由美子	テニスユニバース	アマ	東京都	17.41
107		F03366	中村 志舞	パームインターナショナルテニスアカデミー	アマ	神奈川県	17.18
108		F01653	尾藤 友美	ビボーンテニスクラブ	アマ	静岡県	17.18
109		F01295	持田 志保	筑波大学	アマ	茨城県	17.18
110		F01328	糟屋 友里	ビッグK	アマ	東京都	15.77

埼玉大学鹿島台クラブ会則

第1条（名称）本クラブは埼玉大学鹿島台クラブと称す

第2条（目的）本クラブは会員互助の親睦をはかると共に埼玉大学硬式テニス部の充実と発展に寄与することを目的とする

第10条（総会）総会は会長が招集し 原則として年1回鹿島台交歓会の日に行う事とする

1. 総会は、次の事項を決定する

- ① 会長の選出
- ② 代表幹事の承認
- ③ 会則の変更
- ④ 代表幹事会が依頼した事項

2. 総会は会員の出席者の過半数の賛同によって議決する

第11条（会計）本クラブの経費は年会費事業益金および寄付金をもってこれに充てる

1. 年会費は、代表幹事会に図り総会で決定する

2. 本クラブの会計年度は4月より翌年の3月とする

3. 代表幹事会は会計監事の監査を経て会員に会計報告を行うものとする

会計年度初めに入金を確認し、事業計画を立てるという運用が自然。

We are the Champions



I've paid my dues, time after time

I've done my sentence, but committed no crime

And bad mistakes, I've made a few

I've had my share of sand, kicked in my face, but I've come through

And we mean to go on and on and on and on

We are the champions, my friends, and we'll keep on fighting till the end

We are the champions, we are the champions

No time for losers, 'cause we are the champions of the World

I've taken my bows, and my curtain calls

You brought me fame and fortune, and everything that goes with it

I thank you all, but it's been no bed of roses, no pleasure cruise

I consider it a challenge before the human race, and I ain't gonna lose

And we mean to go on and on and on and on

We are the champions, my friends, and we'll keep on fighting till the end

We are the champions, we are the champions

No time for losers, 'cause we are the champions of the World

We are the champions, my friends, and we'll keep on fighting till the end

We are the champions, we are the champions

No time for losers, 'cause we are the champions

